2014年度 教員免許状更新講習 必修領域 【教育の最新事情】



講習名	教育の最新事情(必修領域 12時間)
講習形態	講義、演習
主な受講対象者	全教諭(幼・小・中・高・中等及び特別支援学校教諭、養護教諭)
担当講師	高見令英 教授、 高木誠一 准教授、 佐藤記道 准教授、 中島一郎 教授、 佐々木克実 教授、 立木幸敏 教授、 刈谷文彦 准教授、 川城 健 特任准教授
内容	「教職についての省察」、「子どもの変化についての理解」、「教育政策の動向についての理解」、「学校の内外における連携協力についての理解」の4つの事項について、これまで の研究によって得られた知見に基づいて講義する。
到達目標	「教職についての省察」、「子どもの変化についての理解」、「教育政策の動向についての理解」、「学校の内外における連携協力についての理解」の4つの事項および内容について の基礎的な知識技能を修得する。
成績評価の方法	筆記試験(各コマ1題、合計11題の中から2題選択、資料等の持ち込み可、1題400字の記述問題、試験時間60分)

1日目 2014年8月21日(木) 【9406教室】

時間	分割	担当	内容	開設認定基準		
h4 l≊l		講師		事項	細目	含めるべき内容・留意事項
8時30分 - 8時50分			受付			
8時50分 - 9時00分			オリエンテーション			
9時00分 - 10時00分	60	高木誠一	学習指導要領改訂の動向 総則の趣旨の理解、意欲を喚起する 学習指導、の観点から。法令改正、国の審議会の状況等。	教育政策の動向についての理解	改訂の動向等 法令改正及び国 の審議会の状況	○総則の趣旨の理解 ○意欲を喚起する学習指導 ○子どもの実態を踏まえた道徳・特別活動の指導 ○その他近年の状況を踏まえた内容 ○法令改正、国の審議会の状況等
10時10分 - 11時10分	60	佐々木克実	学習指導要領改訂の動向 言語活動の充実、の観点から。			
11時20分 - 12時20分	60	佐藤記道	学習指導要領改訂の動向 道徳教育の充実、の観点から。			
昼休み						
13時20分 - 14時20分	60	川城健	学習指導要領改訂の動向 伝統や文化に関する教育の充実、の 観点から。			
14時30分 - 15時30分	60	高見令英	学習指導要領改訂の動向 障害に応じた指導の工夫(特別支援教育)、の観点から。			
15時40分 - 16時40分	60	中島一郎	学習指導要領改訂の動向 体験活動の充実、の観点から。			

⁽注)各事項及びその細目に割り当てられるべき時間、講義の順番、担当教員の組み合わせ等については、大学の判断による。

2日目 2014年8月22日(金) 【9406教室】

時間	分	担当講師	内容	開設認定基準		
				事項	細目	含めるべき内容・留意事項
8時30分 - 9時00分			受付			
9時00分 - 10時00分	60	立木幸敏	子どもの発達に関する課題、子どもの身体構造の発育・発達に 関する最新知見。		子どもの発達に 関する脳科学、 心理学等におけ	○フリナの珍法に関する WNN 小田光体の目がFIDEに甘
10時10分 - 11時10分	60	刈谷文彦	子どもの発達に関する課題、子どもの身体機能の発育・発達に 関する最新知見。	子どもの変化に ついての理解	る最新の知見 (特別支援教育 に関するものを 含む。)	〇子どもの発達に関する、脳科学、心理学等の最新知見に基づく内容 〇特別支援教育に関する新たな課題(LD、ADHD等) 〇カウンセリングマインドの必要性
11時20分 - 12時20分	60	佐藤記道	子どもの発達に関する課題、子どもの発達障害に関する最新知見。カウンセリングマインドの必要性。		子どもの生活の 変化を踏まえた 課題	○パップ ピリング ヾ 1 ン 1 の必要は
昼休み						
13時20分 - 14時20分	60	高見令英	様々な問題に対する組織的対応の必要性、学校における危機管 理上の課題、の観点から。	学校の内外にお ける連携協力に ついての理解	様々な問題に対 する組織的対応 の必要性	〇学校組織の一員としてのマネジメント・マインドの形成 〇対人関係、日常的コミュニケーションの重要性
					学校における危 機管理上の課題	〇校内外の安全確保に関する内容 〇情報セキュリティなど近年の状況を踏まえた内容
14時30分 - 15時30分		高木誠一	学校を巡る近年の状況変化、教員としての子ども観・教育観等 についての省察、子どもの生活の変化を踏まえた課題、の観点 から。	教職についての 省察	学校を巡る近年 の状況変化	○客観的・具体的材料(各種報道・世論調査・統計等)の適切な利用
	60				教員としての子 ども観、教育観 等についての省 察	〇子ども観、教育観等についての省察 〇教育的愛情、倫理観、遵法精神その他教員に対する社会的 要請の強い事柄
				子どもの変化に ついての理解	子どもの生活の 変化を踏まえた 課題	〇居場所づくりを意識した集団形成 〇生活習慣の変化を踏まえた生徒指導 〇社会的・経済的環境の変化に応じたキャリア教育
15時40分 - 16時40分	60	高木誠一 佐藤記道	筆記試験(各コマ1題、合計11題の中から2題選択、持ち込み可、1題400字の記述問題、試験時間60分)	筆記試験		
試験終了後			評価フォーマット記入、事務連絡等			

⁽注)各事項及びその細目に割り当てられるべき時間、講義の順番、担当教員の組み合わせ等については、大学の判断による。